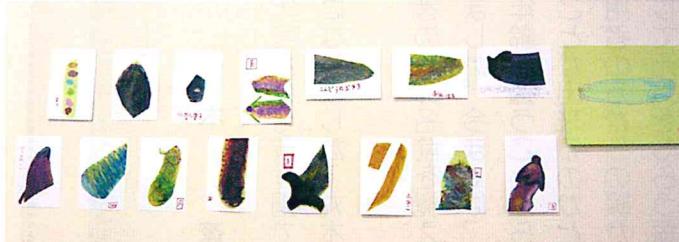


学園だより

発行
社会福祉法人可茂会
障がい者支援施設
可茂学園
〒509-0213 可児市瀬田1648-9
TEL 0574-64-3366
平成26年8月9日 第28号



多様化する障がい者支援施設

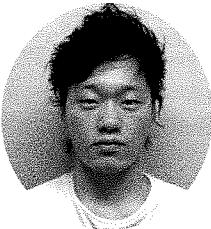
園長 池田博子

平成二十五年から一部施行されている総合支援法は二十六年度には完全施行の年になりました。障がい者支援にケアマネジメントが本格的に導入され障がい者の領域も大きな変革期を迎え施設とその職員を取り巻く環境も多様化、多機能が求められております。総合支援法における福祉サービスの視点は地域でのぐらじと就労支援が目標とされておりますが、一方では入所支援施設を必要とする方々の支援体制も考えて行かなくてはなりません。利用者さんの高齢化そして早期の身体機能の低下に伴い知的障がい者施設では「介護」といった視点での支援も求められ一般的な高齢者の介護技術に留まらず知的障がい者の障がい特性を踏まえた支援を介護の視点で捉え直すことも必要となつてまいります。それと併せて権利擁護、成年後見制度も急がれどことがあります。地域でのぐらじにおいては更に焦点が当てられておりますが、入所支援施設の役割と機能には住環境の整備と充実を図り存続させなくてはなりません。生活基盤の弱い方々のセーフティネットとして、或は災害時における緊急避難所として、ショートステイ、グループホームでの生活が困難となつた方の受け入れ等々、障がいのある人が安心して暮らすことのできる拠点として必要とされる方々への役割は大であります。生涯に亘つて支援を必要とする方々の将来を見据え終の住処として命を守り、幸せを守る大切な社会資源であります。昨今、社会福祉法人に対する環境は厳しくなつてありますが、積極的な実践を発信し地域が求めるサービスが提供できる支援施設として御本人、ご家族の願いに寄り添いながら、社会貢献に努めてまいりたいと思つ次第です。

新人のあいさつ

可茂学園に就職して

丸木 遼

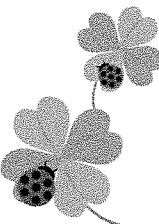


初めまして、今年度から可茂学園で働くことになりました。丸木遼と申します。

四月当初は、利用者の方の名前を覚える事で必死になつていました。今までは、児童と接する業務に勤めていたのですが、年齢も達つてから、自分が上手くコミュニケーションを取ることが出来るのかと自信がありませんでした。ですが、毎日利用者の方からの暖かいあいさついただき、とても楽しく、そして元気をもつて毎日です。

現在は、業務の方を毎日勉強させていただいているのが、本当に毎日が勉強である職場の先輩方や、利用者の方からたくさんことを教えて貰います。そんな職場で働ける自分自身に自信を持ち、生活を送つて行きたいです。現在働かせて貰うだけの利用者の方や先輩方のおかげだと感じてあります。

まだまだ二ヶ月で未熟者ですが、可茂学園の支援員として業務に努めていきたいと思います。これから、長くお付き合ひをさせて頂く事になりますが、改めてよろしくお願つたします。



初めまして

小嶋 ゆうこ



初めまして、今年度四月から「可茂学園」で支援員として働かせて貰つていい小嶋ゆうこと申します。施設で働くようになりますや三ヶ月が経ちました。あつと

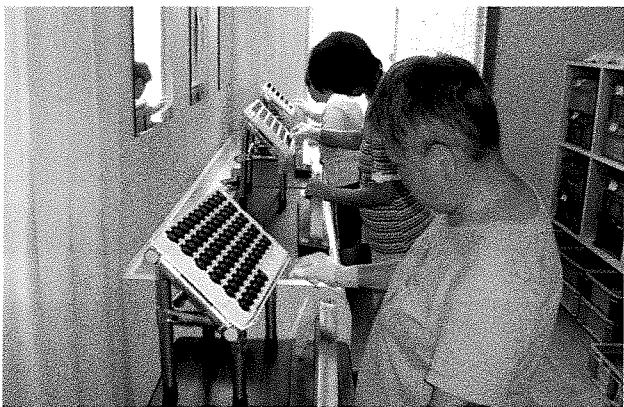
この間の三ヶ月に感じて貰わが支援員として自分が足りないところばかりだなと感じてます。

私はこの施設に学生の時、十日間実習生としてお世話をになりました。その時感じた施設の雰囲気や利用者の方について少しではありますが覚えていた為、施設で働くことに對して不安はあるつあつせんでした。ただ知らない事が多く、勉強していくかなければならない事が多いためと思つてしまつた。

施設で働き始めて感じたのは生活の中で起つるわざわざある場面で、どう判断し対応していくのか、支援員としてどう動くかが重要となつてゐると思つました。毎日予測でもない事が起きたつする中で瞬時に判断し行動できるようにしていかなければいけないと感じます。時には危険を伴う事もある、利用者の安全確保を第一に考えた支援が大切になつてゐると思つます。私もこれらを心掛けた支援をしていきたいと感じます。利用者の方との関わりを大切にし、楽しい事が少しでも日々の中で感じられるような生活支援ができるようにしていきたいです。

新しく始めた作業

つくしグループ



自動車部品の軽作業を行っています。

あやめグループ



皆さん一生懸命頑張っています。

セラピードッグ



東日本大震災で、飼い主と離ればなれとなった犬や、捨てられ人間不信となった犬が、再び人々に愛情を注がれ、厳しい訓練を受け、触れ合いを通じ、高齢者等のリハビリや、心を癒すことを使命とし、施設、病院等を日々慰問しているそうです。



ゆりグループ 毎日のびのびと元気に過ごしています。



つくしグループ 皆で楽しくお菓子の箱折りを行っています。



ばらグループ 每日がんばって作業を行っています。



さくらグループ 每日のウォーキングで運動をがんばっています!!



あやめグループ 皆で仲良く作業頑張っています！



麦の丘グループ 近くに来たらパンを食べに寄ってください。



三ツ池ホーム

みんなで仲良く過ごしています。

生花、臨床美術



いつもありがとうございます。皆さんのかころに笑顔が咲いています。



くわがた虫

バッファロー！！みたいな立派な
大アゴ「ミヤマクワガタ」たくさん
捕れます。

(＊飼育、人工繁殖は難しく大型個
体はなかなか作出されないとされて
いたが、メスが25℃以下であれば産
卵するそうです。)

**岐阜県共同募金会様のご助成で、
可茂学園の空調機が一新しました**



赤い羽根
共同募金

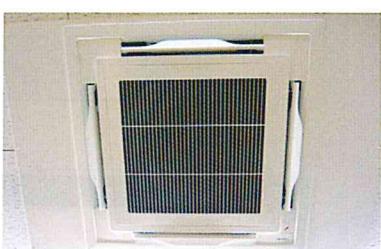
副園長 日比野 邦 彦

可茂学園の食堂や作業室といった共有スペースの空調設備（エアコン）は、平成3年の可茂学園創設時のもので22年以上使用しておりました。さすがに数年前より季節の変わり目ごとに不調になることが多く、その都度修理に修理を重ね大切に使用しておりましたが、冷暖能力の低下はいかんともしがたく扇風機や温風機を併用して対応していました。

そんな折、岐阜県共同募金会様より平成24年度配分事業として「可茂学園空調改修工事」へのご助成を頂き、暑い最中の平成25年8月29日に改修工事が完了いたしました。

22年間のエアコン技術の進歩はめざましく、コンパクトでありながら空調能力は高くそして省エネです。お陰様で、利用者さんもスタッフも快適な空間の中で、活動を展開しています。

赤い羽根共同募金のご助成に心より厚く御礼申し上げます。



室内機



新しくなった空調機（食堂）



リサイクル ペットボトル・アルミ缶



「リサイクルをはじめました。
今後ともよろしくお願ひします。」



利用者さんもラベル剥がし作業を頑張っています。

可茂学園にて、ペットボトルと空き缶の回収を行ってあります。家庭で出た空き缶やペットボトルを、是非学園にご持参頂けます様宜しくお願ひいたします。また、家電製品の回収も行ってあります。テレビ、冷蔵庫、洗濯機を除くものになりますが、こちらもあわせてご不要になられたものがありましたら、ご持参下さいます様ご協力をお願ひいたします。

可茂学園自治会

相談支援



可茂学園相談支援センターは平成25年10月に社会福祉法人可茂会によって設立された相談支援事業所です。可児市および御嵩町の委託を受けて、地域で暮らしてあられる知的障がい者の一般相談支援事業を行っております。

また、必要な福祉サービスの紹介や利用するためのサービス等利用計画の作成ほか、サービス事業所等との利用調整を行います。利用者の方と一緒に考えて、ご希望に少しでも応えることができるよう努めてまいります。

お一人、お一人の悩みや願いなどにしっかり向き合いながら、課題を見つけ、その解決を目指すとともに、必要があれば地域にも働きかけ、誰もが安心し、共に暮らせる地域社会づくりを目指します。これからも障がいがある人にとって豊かな生活を送ることができるよう細かな対応や利用者の思いに寄り添った計画作成ができるように心がけていきたいと思います。

平成25年度 収支決算書

(単位:千円)

資産の部		貸借対照表	
		負債の部	
流動資産	決算額	流动負債	決算額
現金預金	99,707	未払預り金	7,265
未収金	40,231	前受金	6,076
貯蔵品	59,472		1,189
替金	4		
固定資産	932,123	固定負債	30,108
基本財産	407,168	設備資金借入金	
建物(基本)	938,912	退職給与引当金	30,108
基本財産特定預金	1,000		
減価償却累計額△	-532,744		
その他の固定資産	524,955	負債の部合計	37,373
建物	46,365	純資産の部	
構築物		基本金	128,262
車両	22,049	国庫補助金等特別積立金	287,485
運搬器具		その他の積立金	467,109
及び備品	41,466	次期繰越活動収支差額	111,601
建設仮勘定		(うち当期活動収支差額)	81,970
減価償却累計額△	-79,483	純資産の部合計	994,457
移行時特別積立預金	15,509		
その他の積立預金	451,600	負債及び純資産の部合計	1,031,830
その他の固定資産	27,449		
資産の部合計	1,031,830		

資金収支計算書			事業活動収支計算書		
経常活動による収支	収入	自立支援費等収入	376,707	事業活動収入	376,707
		補助事業等収入	7,238		7,238
		生産活動事業収入	12,831		12,831
		経常経費補助金収入			
		寄付金収入	932	寄付金収入	1,042
		雑収入	7,446	雑収入	7,446
		受取利息配当金収入	70	引当金戻入収入	6,423
		経理区分間繰入金収入	5,806	国庫補助金等特別積立金取崩額	24,671
		経常収入計	411,030	事業活動収入計	436,358
	支出	人件費支出	238,906	人件費支出	238,905
に施設による収支		事務費支出	30,851	事務費支出	30,852
		事業費支出	46,081	事業費支出	46,192
		借入金利息支出		減価償却費支出	34,998
		経理区分間繰入金支出	5,806	不繰入引当金	3,282
		経常支出計	321,644	事業活動支出計	354,229
		経常活動資金収支差額	89,386	事業活動収支差額	82,129
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	2,790	受取利息配当金収入	70
		施設整備等寄付金収入	3,513	経理区分間繰入金収入	5,806
		固定資産売却収入		事業活動外収入計	5,876
		施設整備等収入計	6,303	借入金利息支出	
	支出	固定資産取得支出	11,334	経理区分間繰入金支出	5,806
		施設整備等資金収支差額	-5,031	雜損失	229
財務活動による収支	収入	積立預金取崩収入	3,331	事業活動外支出計	6,035
		その他の収入	2,912	事業活動外収支差額	-159
		財務収入計	6,243	経常収支差額	81,970
	支出	借入金元金償還金支出		施設整備等補助金収入	6,303
		積立預金積立支出	82,000	施設整備等寄付金収入	0
		その他の支出	2,711	固定資産売却益	0
		流動資産評価減等による資金減少額等		特別収入計	6,303
		財務支出計	84,711	国庫補助金等特別積立金積立額	6,303
		財務活動資金収支差額	-78,468	固定資産売却損・処分損	0
当期資金収支差額合計			特別支出計	6,303	
前期末支払資金残高			特別収支差額	0	
当期末支払資金残高			当期活動収支差額	81,970	
【お知らせ】			前期繰越活動収支差額	108,299	
社会福祉法人「可茂会」可茂学園の事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支決算書について希望される方は、閲覧することができます。お気軽に可茂学園事務室までお問い合わせ下さい。			当期末繰越活動収支差額	190,269	
なお、簡単な会計報告を表示しましたのでご覧ください。 (事務局)			その他積立金取崩額	3,331	
			その他積立金積立額	82,000	
			次期繰越活動収支差額	111,600	
			差額の収支部		

可茂会役員・評議員・顧問名簿

編集後記

ご寄付ありがとうございました

平成25年度分
敬称略 順不同

田頭は可茂学園の活動に理解と協力を賜り、厚くお礼申し上げます。急速な少子高齢化、核家族化に加え、近隣関係の希薄化等によって、地域のつながりや支えあるいはある関係性を保つことが難しくなっています。施設はもともと地域の中にあって地域とともにその存在がなければいけない

【寄付金】

土屋伊都子様
美濃加茂市社会福祉協力会様
梯三宅設計様
水野千春様
可茂学園明宝会様
可茂会後援会様
山口和紀様
千賀澄子様
川合昭宏様

（角）中部プロパン瓦斯商会 様
小原 悅夫 様
山田 利夫 様
関西電力㈱ 様
ＫＹＢ労働組合 様
ＮＨＫ歳末たすけあい義援金 様
藤掛病院 様
木村 涼子 様

【寄付物品等】

白木 勤二 様 菓子
逆瀬川千代子 様 菓子
カフェフィニッセ 林 様 焼きドーナツ
高村 峰子 様 シイカ、メロン、
みかん

にこにこ会 様	花火
㈱ライン 様	菓子
桑畠 直喜 様	米
山田 輝世 様	柿
村瀬 八重子 様	せんべい
上之郷中学校 様	お茶
山田 利夫 様	ビール
宮川 春子 様	もち米
道家 道子 様	菓子、珈琲
御嵩町社会福祉協議会 様	インスタントコーヒー
A IU保険JICセントラル 様	菓子
関西電力㈱ 様	洗濯機
長瀬 邦夫 様	りんご
白川町社会福祉協議会 様	白川茶
ポールウエーブ 様	菓子
ヘアサロンすずき 様	ビール券
堀江米穀店 様	伸し餅
小山寺花園会女性部 様	ティッシュ、タオル、 トイレットペーパー等
小山寺 様	もち米
前島 宗直 様	みかん
吉田整備㈱ 様	みかん
梅田寛美 様	みかん
伊藤 達也	衣類

と思います。地域、家族関係者、行政当局及び関係機関が手をとりあつて、本当の意味での安らぎのある施設の実現におけ可茂学園職員一同、日々前進していく覚悟でありますので、今後ともご指導よろしくお願ひいたします。

と思います。地域、家族関係者、行政当局及び関係機関が手をとりあって、本当の意味での安らぎのある施設の実現にむけ可茂学園職員一同、日々前進していく覚悟でありますので、今後ともご指導よろしくお願ひいたします。